

瀬戸内海環境保全特別措置法に 基づく事前評価に関する書面

令和 年 月 日

申請者の住所及び氏名（法人にあつては所在地、名称、代表者名）

工場又は事業場の所在地及び名称

1 許可申請の概要

(1) 特定施設設置（変更）の理由及び内容

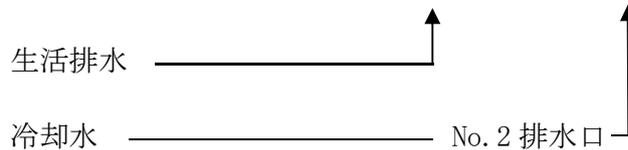
(2) 排水口における排出水の汚染状態及び量が減少（変更なし）の場合は理由

2 工場又は事業場からの排水経路並びに工場又は事業場の排水口の位置及び数

(1) 別図1のとおり

(2) 排水系統及び水系図の略図

(例) ○○工程→××排水処理施設→No. 1 排水口→△△川→瀬戸内海（◎◎湾）



3 工場又は事業場の各排水口における排出水の汚染状態の通常値及び最大値、当該排出水の1日当りの通常値及び最大値並びに当該排出水の汚濁負荷量

排水口	区分 項目	現 状			設置（変更）後			負荷量 の増減
		通 常	最 大	※負荷量	通 常	最 大	※負荷量	
	排水量 (m ³ /日)							
	p H							
	B O D (mg/l)							
	C O D (mg/l)							
	S S (mg/l)							
	T - N (mg/l)							
	T - P (mg/l)							
	排水量 (m ³ /日)							
	p H							
	B O D (mg/l)							
	C O D (mg/l)							
	S S (mg/l)							
	T - N (mg/l)							
	T - P (mg/l)							
	排水量 (m ³ /日)							
	p H							
	B O D (mg/l)							
	C O D (mg/l)							
	S S (mg/l)							
	T - N (mg/l)							
	T - P (mg/l)							

(注) 負荷量 (kg/日) = 最大排水量 (m³/日) × 通常水質 (mg/l) × 10⁻³

4 工場又は事業場の排水口の周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準その他水質汚濁に係る環境保全上の目標に関する事項

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ヒ素	総水銀	アルキル水銀	P C B	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエレン	シス-1,2-ジクロロエレン
基準値	0.003 mg/l 以下	検出されないこと	0.01 mg/l 以下	0.02 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.0005 mg/l 以下	検出されないこと	検出されないこと	0.02 mg/l 以下	0.002 mg/l 以下	0.004 mg/l 以下	0.1 mg/l 以下	0.04 mg/l 以下

項目	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエレン	テトラクロロエレン	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	チロム	シマジン(CAT)	チベンカルブ(ベンチオカーブ)	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジクロロベンゼン
基準値	1 mg/l 以下	0.006 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.002 mg/l 以下	0.006 mg/l 以下	0.003 mg/l 以下	0.02 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	0.01 mg/l 以下	10 mg/l 以下	0.8 mg/l 以下	1 mg/l 以下	0.05 mg/l 以下

(2) 生活環境の保全に関する環境基準

排出先の河川、海域名					
環境基準点					
環境基準類型					
基準値	水素イオン濃度				
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)				
	化学的酸素要求量 (mg/l)				
	浮遊物質 (mg/l)				
	溶解酸素量 (mg/l)				
	大腸菌数 (CFU/100ml)				
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等) (mg/l)				
	全窒素 (mg/l)				
全リン (mg/l)					

(3) その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標

5 周辺公共用水域の水質の現況及び排出水の排出に伴い予測される周辺公共用水域の水質の変化の程度

(1) 海域（採水地点は別図2のとおり）

採水機関名		分析機関名									
測定点名											
採水年月日及び時間	項目		PH	COD (mg/l)	SS (mg/l)	T-N (mg/l)	T-P (mg/l)	大腸菌数 (CFU/100ml)	DO (mg/l)	n-ヘキサン 抽出物質 (mg/l)	
	区分										
第1回 年 月 日 時 分 干満の別：	水 質 の 現 況	表層									
		中層									
		平均									
第2回 年 月 日 時 分 干満の別：		表層									
		中層									
		平均									
第3回 年 月 日 時 分 干満の別：		表層									
		中層									
		平均									
総平均											
将来水質											

測定点名											
採水年月日及び時間	項目		PH	COD (mg/l)	SS (mg/l)	T-N (mg/l)	T-P (mg/l)	大腸菌数 (CFU/100ml)	DO (mg/l)	n-ヘキサン 抽出物質 (mg/l)	
	区分										
第1回 年 月 日 時 分 干満の別：	水 質 の 現 況	表層									
		中層									
		平均									
第2回 年 月 日 時 分 干満の別：		表層									
		中層									
		平均									
第3回 年 月 日 時 分 干満の別：		表層									
		中層									
		平均									
総平均											
将来水質											

(3) その他当該水域に関する事項

(4) 予測の方法

①汚濁負荷量の増加の有無（有・無）

（ただし、汚濁負荷量の増加がない場合は②以下は省略する。）

②排出水の公共用水域での影響範囲

別図2のとおり

③予測の手法（海域）

(1) 新田式 ($\log(r^2 \theta / 2) = 1.226 \log Q + 0.086$) から求めた周辺公共用水域の外縁までの距離(r)は mです。

(注) $\theta =$ (拡散角度)
 $Q =$ m³/日 (最大排水量)

(2) ヨーゼフ・ゼンドナー式 ($C = 1 - \exp \left\{ - \frac{Q_0}{\theta dp} \left(\frac{1}{x} - \frac{1}{l} \right) \right\}$) から求めた

希釈率(C)は次のとおりです。

C (r/3 の地点) =

C (2r/3 の地点) =

C (r の地点) = 0

(注) $Q_0 =$ m³/日 (最大排水量)
 $\theta =$ (拡散角度)
 $d = 2$ m
 $p = 864$ m/日
 $x =$ m, m (r/3, 2r/3の距離)
 $l =$ m (rの距離)

(3) $S' = S_1 + (S_0 - S_1) \cdot C$ から将来の水質を予測すると、

(r/3の地点)

$$\begin{aligned} S'(\text{COD}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{SS}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{T-N}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{T-P}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \end{aligned}$$

(2r/3の地点)

$$\begin{aligned} S'(\text{COD}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{SS}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{T-N}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{T-P}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \end{aligned}$$

(rの地点)

$$\begin{aligned} S'(\text{COD}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{SS}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{T-N}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \\ S'(\text{T-P}) &= \quad + \quad (\quad - \quad) &= \end{aligned}$$

④予測の手法 (河川)

$$S' = \frac{S \cdot Q + (S_0 Q_0 - S_0' Q_0')}{Q + (Q_0 - Q_0')} \quad \text{から将来の水質を予測すると、}$$

地点名 ()

$$S'(\text{BOD}) = \underline{\hspace{15em}} =$$

$$S'(\text{COD}) = \underline{\hspace{15em}} =$$

$$S'(\text{SS}) = \underline{\hspace{15em}} =$$

$$S'(\text{T-N}) = \underline{\hspace{15em}} =$$

$$S'(\text{T-P}) = \underline{\hspace{15em}} =$$

地点名 ()

S¹ (BOD) = _____ =

S¹ (COD) = _____ =

S¹ (SS) = _____ =

S¹ (T-N) = _____ =

S¹ (T-P) = _____ =

地点名 ()

S¹ (BOD) = _____ =

S¹ (COD) = _____ =

S¹ (SS) = _____ =

S¹ (T-N) = _____ =

S¹ (T-P) = _____ =

6 その他当該特定施設の設置等が環境に及ぼす影響についての事前評価に関する参考となるべき事項